

2020 年度事業報告

2011.3.11 以来、東日本大震災被災者支援担当は、福島の子どもたちを大阪に招くりフレッシュプログラム「大阪わいわいステイプログラム」の実施を中心に活動してきた。

2020 年度は、2021 年 3 月末に予定していた 4 泊 5 日の「大阪わいわいステイプログラム」を実施するための資金調達に努めてきた。その結果、文部科学省から「子供たちの心身の健全な発達のための子供の自然体験活動推進事業」の委託 329,899 円。また、日本 YWCA から被災者支援事業補助金 200,000 円。合計 529,899 円のプログラム実施支援金を頂いた。しかし、残念ながら、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、1 月中旬に本プログラムを中止すると心苦しい決断をした。また、東日本大震災被災者に継続支援の必要性があると道行く人に訴えるために 2021 年 3 月 20 日に予定していた街頭募金も同じく中止することにした。

例年は、プログラムの実施資金を調達する為に、チャリティーコンサートや、東北の物産を仕入れて梅田会館で販売する、などの活動をしてきたが、2020 年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、チャリティーコンサートの実施も、物販の新たな仕入れも断念した。

活動をするのがなかなか難しい時期だが、「大阪わいわいステイプログラム」の 10 周年を迎え、新企画―「わいわいステイ記念動画作り」を始めた。東日本大震災被災者支援担当チームのメンバーで、過去の活動写真を数十枚ピックアップして、スライドショーにまとめ、音楽と合わせて動画として仕上げた。仕上げた動画は千里委員会主催の「東北に思いを馳せる集い」で上映した。

2020 年は多くの人にとってつらい一年だったが、東日本大震災被災者支援担当チームは、どんな社会状況になっても、弱い立場に置かれた人たちを忘れない、自らが「被災者」になった時にも他者に支援の手を差し伸べることができる社会を共に築き上げるために今後も活動していきたい。

集会名	日程	参加者数（内職員）
わいわいステイプログラム動画作成作業会	8/22、9/19、11/21	13（3）